

鉱区情報等のデータ利活用の促進事業費

平成30年度予算額 **2.9億円（新規）**

事業の内容

事業目的・概要

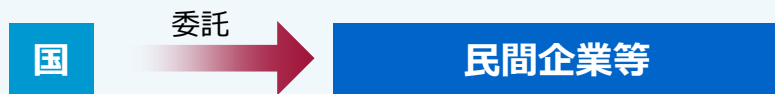
- 鉱業法に基づく鉱業権に関する登録情報を電子化し、電子化された鉱区情報等のデータ利活用促進の取組を通じて、石油・天然ガス等の鉱物資源の開発に資金力・技術力のある民間企業が広く参画しやすい事業環境の整備を図ります。

- (1) 紙媒体で管理されている鉱業権に関する登録情報を電子データ化し、電子化した鉱業原簿に登録し管理します。
- (2) 電子化された鉱業原簿に登録された鉱区情報（位置情報、目的鉱物等）等をインターネット上で公開し、一覧性のある形で閲覧を可能とします。

成果目標

- 平成30年度にシステム開発を実施し、資金力・技術力のある民間企業が参画しやすい環境を整備することにより、石油・天然ガス等の鉱物資源開発の促進及び開発に係る技術の振興を図ることを目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

(1) 鉱業権に関する登録情報の電子化

<現状>



<電子化後>



(2) 鉱区情報等の閲覧の電子化

<現状>



<電子化後>

